

3類型	農林水産物	通巻番号	3-29-310
地域資源名	ゆず	認定日	平成30年2月9日
地域	栃木県宇都宮市	所管省庁	農林水産省 経済産業省

事業名：栃木産ゆずを活用したフレーバーティーの製造・開発・販売事業

会社名：株式会社中島園
(法人番号2060001003333)
連絡先：TEL:028-658-6156
FAX:028-658-6109

所在地：栃木県宇都宮市双葉1-3-5

H P : <http://www.e88.co.jp/>

事業概要(地域産業資源の活用)

ゆず産地の北限の栃木県の宇都宮市新里地区の「宮柚子」は、種から育った実生(みしょう)のゆずである。実生ゆずは収穫できるまでに通常20~30年の歳月を要し大きく見た目がゴツゴツし皮が厚く香りが高い。宇都宮の山地の寒暖差のある気候風土のなかで育つ当事業の実生ゆずは皮がさらに厚く他の地域のゆずにはない香りとう味の良さという特徴を持っている。本事業ではこの「宮柚子」を使い、特徴を活かしてレーサビリティを重視し、従来品とは一線を画した地域ならではの日本茶フレーバーティーを開発する。新たな需要を創出することで地域農業者をはじめとした地域活性化に貢献する。

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

20~30代の女性をメインターゲットとし、食の安心安全や地域産の付加価値に理解があり、ライフスタイルにこだわりを持った消費者を主に訴求する。また、エゴマや生姜などを加えたシリーズなど新たな価値観を提供し、栃木県を訪れる観光客やギフトなどのこだわり層もターゲットと見込み、お茶やフレーバーティーを楽しむ入り口とする。

◆需要の開拓の方針

自社店舗と既存取引先を中心に地域内及び県内での販売展開から始め、順次、首都圏へ販路拡大を展開する。

◆商品の特性

本事業開発商品は栃木県の地域資源であるゆずに、自社で目利き選定した一番茎茶や抹茶を加え風味を引き立てるとともに、地域産のエゴマや生姜などをブレンドしたオリジナリティ性の高い日本茶フレーバーティーで差別化を図る。

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

地域産業資源であるゆずの安定供給の観点から、地域の材料供給者との連携体制を構築する。宇都宮市や宇都宮商工会議所をはじめとした支援機関に支援を仰ぎつつ、地域を挙げてブランド化に取り組んでいく。



【本社店舗】



【自社独自ブレンド茶】



【試作開発品】